

(実績) とちぎの星

○作業内容

(単位：農薬kg/10a又はリットル/10a、肥料kg/10a)

作業名	年月日	資材名	施用量	成分回数・窒素施用量	備考
耕起	21.10				ロータリー耕
土壌改良材散布	22.3	スリヤグアノ ミネグリーン 発酵鶏糞	20kg 60kg 100kg		ブロードキャスト
種子消毒	22.3上旬	温水			温湯消毒
播種	22.4上旬	水稲覆土専用培土(無肥料) 発酵鶏糞 籾殻炭	8.2リットル 0.1kg 0.05リットル		10 <sup>ア</sup> 20枚換算
発芽	播種後 5~7日				育苗ハウス内に積み上げ簡易発芽を行う
育苗	発芽確認後~田植終了	水を保つためのシート等 地下水			
耕起作業第3回目	22.3上~4月				ロータリー耕
水管理作業	22.4上旬~落水まで				軽トラック、1.5トン、2トン車等
代掻き作業	22.4上旬~5月中旬				代かきハロー
田植え	22.4下旬~5月下旬	新NS ルーチン粒剤	14kg 1kg	3.78kg 1回	田植え機 肥料同時散布 植え付け坪あたり 株数50~60株植え
除草剤散布	田植え直後7~10日	エリジャンジャンボ 銀河ジャンボ	1kg 1kg	1回 3回	
収穫、乾燥	22.9中~10上				自脱コンバインによる収穫及び遠赤乾燥機による乾燥
調整作業	出荷に合わせ順次調整				粗撰、籾すり、網目選、石抜き、色彩選、水分選、袋詰、特裁格付け、農産物検査以降出

○使用資材の成分内訳等

農薬名	成分名
ルーチン箱粒剤	イソチアニル 3%
エリジャンジャンボ	プレチラクロール 15.0%
銀河ジャンボ	ダイムロン 25.0% ピラクロニル 5.0% メタゾスルフロン 2.5%

肥料の名称 ※	窒素成分割合 (%)

※ 窒素成分を含む化学肥料のみ記入

培土の名称 ※	1箱当たり窒素施用量	10a当たり使用箱数
水稲覆土専培土(無肥料)	不使用	20枚

※ 窒素成分を含む化学肥料を混合している培土のみ記入

○栽培記録の確認

栽培管理記録の確認欄（署名・印）	これまでの農薬成分回数及び 化学肥料施用量（kg/10a）		備 考
	農薬成分回数	窒 素	
22年9月1日 小野崎勇治 	5回	3.78kg	
年 月 日 印	回		
年 月 日 印	回		

○特記事項

--